

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	原発事故からの復旧・復興従事者の適正な放射線管理実施の指導		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	労働衛生課		椎葉 茂樹	
会計区分	労働保険特別改正 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する。			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号		関係する計画、通知等	(1) 福島復興再生特措法(平成24年3月30日成立)の付帯決議 (2) 福島復興再生特措法に基づく福島復興再生基本方針(平成24年7月13日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	避難区域の円滑な復旧・復興を促進するため、中小・零細企業が会員となっている団体等に対して、適切な線量管理を指導するための対策を実施し、同団体等による自主的な中小零細事業者に対する取組を促進し、復旧・復興従事者の放射線管理の適正化を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	避難区域等において、一定の線量下で除染や復旧作業を実施する中小零細事業者の連合体等に対して、事業所管官庁と連携を図りつつ線量管理指導員を派遣し、適切な放射線管理の実施を指導するとともに、教育用の資材を貸与し、連合体等における放射線管理等の適切な実施を指導する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算				157	
		補正予算					
		繰越し等					
	計					157	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	中小・零細企業が会員といない団体等に対して、線量管理指導員による適切な線量管理指導及び教育用資材の貸与を300団体に対して行う。	成果実績	件				300
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	中小・零細企業が会員となっている団体等に対して、管理指導等を300団体に対して行う。指導及び教材の貸与を受けた団体は、貸与された教材を用いて、自発的に会員事業場に対する指導を実施する。	活動実績 (当初見込み)	300				300
				()	()	()	300
単位当たりコスト	519千円/団体 1,038千円/人		算出根拠	$155,716 \text{千円} \div 300 \text{件} \div 500 \text{(件/人)} = 1,038 \text{千円}$ ※1件(団体)あたりに所属する事業場数 50、かつ1事業場数当たりの労働者数 = 10人 で計算			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		234				
	委員等旅費		790				
	庁費		37				
	労働災害防止対策事業委託費		155,716				
	計		156,777				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	原発事故からの復旧・復興は、政府として取り組んでいるべきことであり、これらの作業に従事する労働者の適正な放射線管理を行うことは、優先度が高い事業である。 適正な線量管理は、法令事項のため、適切に行われるよう国が業務委託した者が指導を行う。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
		適切な線量管理を指導するための対策を実施し、放射線管理対策を促進するための事業であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		—	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成23年行政事業レビュー		平成24年行政事業レビュー	

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					